

空襲警報! そのときみなら どうする!?

第二次世界大戦中には多くの人の命や生活がうばわれました。
ある家庭の風景から、戦争中の暮らしについて考えましょう。



問題

①②③は戦争中、多くの家庭にあったものです。一体なんでしょうか?

①



- A. 蚊取りせんこう
- B. 防毒マスク
- C. 水中メガネ



ステップ

現在、どのような場面で見たことがありますか?

②



- A. 防空ずきん
- B. ふとん
- C. あぶらあげ



ステップ

古くなった服などで作られていました。それは、なぜでしょうか?

③



- A. 給食袋
- B. うわばき袋
- C. 非常袋



ステップ

この袋には、大切なものを入れました。何を入れていたでしょうか?

【答え】

- 問題①-B
- 問題②-A
- 問題③-C

発行：神奈川県立地球市民かながわプラザ (指定管理者:財団法人 かながわ国際交流財団)

問合せ：〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1 TEL045-896-2121 FAX045-896-2299

<http://www.k-i-a.or.jp/plaza/>

JR根岸線「本郷台」駅改札出て、左すぐ 休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館) <貸出施設を除く>

地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)は、国際理解や平和、地球規模の課題について、展示やセミナーを通して学ぶ場です。



世界には、現在も戦争をしている地域があります。

そこに住む人たちの暮らしについて話し合ってみましょう。